

サンゴ礁生態系保全行動計画の概要

—豊かな地域社会を実現する健全な自然環境の継承を目指して—

目標及び対象

【目標】

サンゴ礁生態系の保全(再生を含む)及び持続可能な利用を促進し、地域社会の持続可能な発展を図るため、以下の取組を推進する。

- ① 国内外の連携体制や情報基盤の整備
- ② 適正な利用と管理を推進し、良好なサンゴ礁生態系の維持が地域の発展につながる仕組みづくり
- ③ 海洋保護区の設定を含むサンゴ礁生態系の保全

【対象】

- ◆ サンゴ群集が分布する地域が対象。関連する藻場、干潟、マングローブ林なども含む。

【関係する主体】

- ◆ 本計画は環境省が、関係省庁、関係地方自治体、学会などの協力を得て作成。各主体はそれぞれの立場から行動計画を推進。
- ◆ その他の関係するさまざまな人々の理解と行動の促進を図る。

基本方針

サンゴ礁生態系保全
調和型社会の形成

連携と協働

科学的認識と
予防的・順応的態度

行動計画

【保全の基礎となる取組】

- ◆ 調和型地域づくりのための連携の促進
- ◆ 国際的取組
- ◆ 普及啓発・人材育成
- ◆ 情報の収集・発信及びその体制の整備

【持続可能な利用】

- ◆ 生物資源の適正な管理と利用
- ◆ 適正な観光利用

【保全】

- ◆ 重要地域の設定と管理
- ◆ 陸域とのつながりを考えた総合的な管理
- ◆ 個別の課題に対する対策の確立

※現状と課題を踏まえ、取組の方向性と今後5年間程度の具体的な取組を示す。

(行動計画の項目毎の構成)

現状と課題

取組の方向性

(今後推進を図っていく取組の方向性)

具体的取組

(今後5年間程度の具体的な取組)

○本計画については、「サンゴ礁生態系保全連絡会議(仮称)」において毎年の点検と5年後程度を目処とした見直しを実施する。